

平成30年
3月

第162号

三鷹市市民協働センター

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

開催します

日米の子どもたちによる 国際交流絵画展

2018年 3/15 (木) ~ 4/8 (日)

日本からの桜寄贈100周年を記念して2012年春に始まった「日米の子どもたちによる国際交流絵画展」を今年も開催します。

日本の小学生の描いた絵を、アメリカの子供たちが描いた絵や写真とともにワシントンの桜祭り会場と三鷹会場で展示します。日米交流と友情、桜寄贈の歴史、世界の平和、日本の紹介、遊びやスポーツをテーマに募集した日米の子どもたちの作品をぜひご覧ください。



昨年の絵画展

◆絵画展会場◆

- ①三鷹市市民協働センター 9時~21時
(火曜日休館、但し祝祭日は開館、直後の平日を休館)
三鷹市下連雀4-17-23 Tel:0422-46-0048
- ②MISHOP (公益財団法人三鷹国際交流協会) 9時30分~17時
(日曜日・祝日休館)
三鷹市下連雀3-30-12 (中央通りタウンプラザ4階)
Tel:0422-43-7812
- ③みたかスペースあい 10時~19時
(火曜日休館)
三鷹市下連雀3-28-20 (三鷹中央ビル内)

◆主催: 友情の桜と緑の会

◆共催: NPO法人みたか市民協働ネットワーク

開催しました

「三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想」策定に向けた 「みたか まちづくりディスカッション」

三鷹市では、建設から50年以上経過した市庁舎等の建替えの検討をしており、広く市民のご意見を反映するため「三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想」策定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」を開催しました。無作為抽出による18歳以上の市民の方62人のご参加があり、市庁舎等の建替えについての専門家からの様々な情報提供を受けた後、3グループに分かれて熱心に話し合いがされました。

「まちづくりディスカッション」での話し合いの結果については、皆様からのご意見、ご提案をまとめた報告書を作成し、三鷹市はその内容を基本構想の策定に活かしていきます。



話し合いの様子

「振り込め詐欺」にだまされないで !!

年末に、市民協働センターの利用者が携帯電話で通話をしていたところ、会話の内容から「振り込め詐欺」である可能性が高いと判断されたため、職員が三鷹警察署に通報し、大事には至りませんでした。

平成28年の三鷹市内の「振り込め詐欺」をはじめとする特殊詐欺の被害件数は30件(被害総額約1億1,500万円)。前年より6件も増加しています。あの手この手で現金をだまし取ろうとする犯行の手口は巧妙です。だまされないように注意しましょう!

【警視庁HP だまされないで(特殊詐欺に注意)】

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/tokushu/index.html>



三鷹警察署長から
感謝状が贈られました。

もくじ

〈1ページ〉開催します「日米の子どもたちによる国際交流絵画展」、開催しました「みたかまちづくりディスカッション」、「振り込め詐欺」にだまされないで!! 〈2ページ〉〈3ページ〉開催しました「がんばる地域応援プロジェクト発表会&交流会」 〈4ページ〉チョコっとあつがる一む、協働センターからのお知らせ

開催しました

がんばる地域応援プロジェクト

発表会 & 交流会

2月3日(土)開催 参加人数:51人

三鷹市では、町会・自治会等地域自治組織の活動を支援する「がんばる地域応援プロジェクト※」で助成金を交付しています。今年度も15団体が助成金の交付を受け、地域の課題解決や活力を生み出す事業に取り組みました。その発表会が行われましたので、各団体の活動内容をご紹介します。地域で関心の高い防災を通じ地域交流の活性化を図る事業等、他の町会・自治会等の活動のヒントになる先駆的な事例が多くみられました。

また、発表会の後の交流会も、活発な情報交換の場になりました。



選考委員長：法政大学教授 名和田 是彦 先生

選考副委員長：杏林大学准教授 古本 泰之 先生

選考委員：大野生活環境部長、田口生活環境部調整担当部長

※がんばる地域応援プロジェクト(三鷹市町会等地域自治組織活性化事業)
三鷹市では、「コミュニティ創生」のまちづくりを推進するために、地域の活性化や地域の新たな「共助」の仕組みづくりに取り組んでいます。その一環として、町会・自治会などの地域自治組織が実施する、地域の課題解決に向けた取り組みなどに対して助成金を交付する制度です。

東野会

東野家族親睦バーベキュー大会

■加入世帯：315世帯

災害時在宅生活支援施設における避難所の設営と運営本部の設営等の訓練に加え、子ども達向けに訓練用消火器での当てゲーム等を実施した。



ひばりが丘町会

多世代交流サロン(ひばりの会)

■加入世帯：707世帯

住民相互の親睦を深め、共助の力を育み、多世代交流の活発な場を構築するために、定期的なイベントを開催し、サロンの定着を図った。

下連雀六丁目防災の会

下連雀六丁目地域防災祭り

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」
(One for all, All for one)

■加入世帯：24世帯

下連雀六丁目の地域で自分の力を役立てたいという方に声掛けをし、地域防災祭りの提供により地域貢献を発揮してもらった。また、バザーや模擬店等交流イベントを実施した。



下連雀八丁目防災の会

下連雀8丁目の特色『マンション群とのコラボ』

～顔の見える関係を作ろう～

■加入世帯：39世帯

マンション群とコラボレーションし、防災訓練の合同開催をすることで、顔の見える関係を作り、「いざという時に」お互いが助け合える体制を整えた。

下連雀平和会

若い世代を取り込み地域を盛り上げよう

■加入世帯：138世帯

アンケートによる意識調査でわかった加入者の実情に基づき、会のしおりを作成し、町会の行事を再確認してもらった。杏林大学の学生の参加により地域イベントの活性化を図った。



山中親交会

山中地域防災訓練イベント開催他

■加入世帯：156世帯

街頭消火器スタンプラリーや煙ハウス体験等防災訓練イベントを開催した。開催案内の回覧に加え、地域全戸へのチラシ配付、ポスター掲示、イベント当日のハンド拡声器による呼びかけ等周知活動を行った。

上連雀四ツ葉自治会 三町会連合防災訓練

■ 加入世帯：460世帯

上連雀一丁目町会・上二町会・上連雀四ツ葉自治会の三町会連合による防災活動の一環として、防災訓練と防災に関する実地指導及び炊き出し等を行う。（平成30年3月実施予定）



上連雀友和会 防災講習会、消火訓練および歳末防犯パトロールで安全の向上 ～子どもたちも一緒に～

■ 加入世帯：430世帯

子ども達への犯罪が頻繁に発生していることから、予防のため防犯講習会や消火訓練を行い、子ども達の参加を集い、安全・安心の向上を図った。

山中睦会 山中睦会防災マップの作成

■ 加入世帯：370世帯

町会名簿を作成することに伴い、町内会の加入世帯分布などを確認すると同時に、実際に災害時の一時避難場所等を見て歩き、町会防災マップを作成、配布することで防災意識の向上を図った。



三鷹南銀座会 なんぎんライブと地域防災イベント

■ 加入世帯：494世帯

有志出演者によるダンスや演奏、習字、太鼓などを披露するライブを行い、また、消火訓練や炊き出しなど参加型イベントを併催した。

井の頭一丁目町会 こども防災&防災お茶会

■ 加入世帯：893世帯

防災お茶会を開催し、加えて市内で活動している「やろうよ！こどもぼうさい」の市民団体との連携により、子ども達に必要な訓練を充実させ、それぞれの強みを活かした防災イベントを実施した。



下連雀第一町会 地域防災力向上及び住民交流イベント

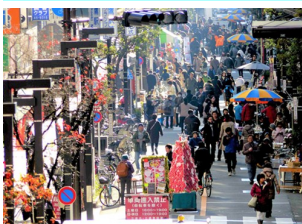
■ 加入世帯：460世帯

今後予想される大災害に備えて防災専門家等の講師による防災講話、町会会館を利用した防災パネル展示に加え、炊き出し訓練やビンゴゲーム等イベントを開催した。

三鷹台団地自治会 ゲームで楽しく国際交流！

■ 加入世帯：788世帯

自治会員に加え、学生を中心とするボランティア団体と連携し、他団体の協力も得て実行委員会を組織し、世界各国のゲームを紹介するイベントを実施した。



協同組合三鷹中央通り商店会 人と繋がる商店街 テーマのあるM-マルシェの挑戦

■ 加入世帯：102世帯

毎月第4日曜日に開催しているM-マルシェに社会の課題的企画や文化などのテーマを付加し、実施した。また、テーマ毎に地域活動団体や企業、学校、市民との連携を図った。

下連雀若葉会 VR（仮想現実）を利用した認知症・介護等の理解増進ワークショップ

■ 加入世帯：470世帯

VR機器を用いた認知症や介護の講義に加え、実際に体験するブースを設置した。また、町会定例イベントに組み込むことで、地域住民の高い参加率を狙った。



おやこでよって



チョコとあっぷる♪おむ



※時間:午前10:30～正午

(先着順)

	月日	テーマ・内容	参加費	担当	定員
①	3月1日(木)	ママ護身術エクササイズ (キック編) ～だっこしたまま、強いママ～	1,500円 (防犯ホイッスル付)	アイ・リコサイス	6組
②	3月5日(月)	みんな一緒に「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円(ご夫婦参加でも 同額、オイル・シート代込)	Mama & Baby	6組
③	3月8日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)	6組
④	3月12日(月)	子育てを楽しむために ～子育てコンビニメンバーとお茶会しましょう～	300円	NPO法人子育てコンビニ	10組
⑤	3月15日(木)	カラーセラピーで子育てを楽しむ! ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,500円	NPO法人子育てコンビニ	6組
⑥	3月19日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手でコミュニケーション～	1,500円 (ご夫婦参加でも加同額)	Mama & Baby	8組
⑦	3月22日(木)	ベビースキンケア講座 & 足形バッグ制作 ～ママと赤ちゃんのふれあいをサポート～	2,000円 (材料費込)	きらきらバース	5組
⑧	3月24日(土)	泣き止む、よく寝る抱っこの方法と抱っこひも ～首が座るまでに知ってほしい赤ちゃんのこと～	1,500円 (ご夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず	4組
⑨	3月26日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママの為のヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋	8組

【対象】 おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子
及び妊娠中のお母さん
(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。)
【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター
※お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ
お申込みは当センターへ

☆全回、保育はありません。
☆お車でのご来場はご遠慮ください。
☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
☆お菓子とお茶をご用意しています。
☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に必ずお申し出ください。

協働センターからのお知らせ

①三鷹市市民協働センター登録団体の皆さまへ

平成30年度の団体登録更新手続きが始まりました。平成30年度引き続き登録される団体は、「平成30年度登録団体申請書」の提出が必要となります。提出期限は平成30年3月14日(水)です。
なお平成29年度の団体登録の有効期限およびロッカー、情報交換箱の使用期限は平成30年3月31日までとなっております。提出期限を過ぎても30年度の申請は受け付けますが、ご連絡がない場合は、ロッカー、情報交換箱については、平成30年3月31日以降に整理させていただきます。 ※「平成30年度登録団体申請書」を各団体あてに2月23日に送付しております。

②平成30年4月1日(日)より全面禁煙となります。

市民協働センター建物内及び敷地内(前面の歩道を含む)は受動喫煙防止の観点から全面禁煙とします。
周辺の住宅やセンター内にも煙が入るため、前面の道路等での喫煙もご遠慮ください。
ご理解・ご協力よろしくお願ひします。

■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けいたします。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

Editor's note.

編集後記:感動のオリンピックが終わってしまいました。始まった当初は色々心配でしたが、選手の底力はやはり超人的でした。選手達のエピソードから松井秀樹が父親から送られた「努力できることが才能である」という言葉を思い出し、努力できる才能と情熱が天才を極める要素なのだつくづく感じました。オリンピックに出場するだけでも人並ならぬ努力が必要で結果を残すには運も必要。競技を終えた選手の皆さんに心から拍手を送ります。3月9日からはパラリンピックです。こちらも選手の活躍に期待したいですね。

◆ニュースレター配布場所◆

るま・ばぐーず、グラナダ、三鷹モダンタイムス、美容室TBK三鷹店、CafeHammock、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこうば、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

発行日:平成30年3月1日

発行:三鷹市市民協働センター

(指定管理者:特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール:kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間:9:00am-9:30pm 受付時間:9:00am-9:00pm

休館日:火曜日(祝日は開館し、直後の平日を休館とします。)